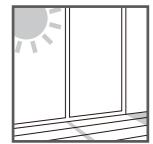


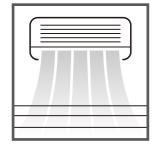
ご使用前にこの説明書をよくお読みください。また、この説明書は大切に保管してください。※修理・お手入れ・取扱い・工事などのご相談はまずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。

1 热や乾燥によるひび割れや目すきを起こしにくくするために



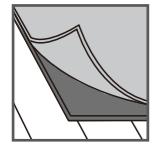
直射日光

直射日光が長時間当たっている場合、変色、ひび割れなどが起こることがあります。
直射日光が当たらないように、カーテンやブラインドなどを使ってください。
※天然木の床・床造作材は時間経過とともに変色します。太陽光を受ける条件や樹種によって異なります。



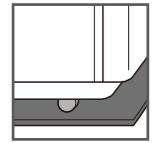
エアコンなど

エアコンや強制排気型の暖房装置などを連続使用する場合、継ぎ目にすき間や表面にひび割れなどが起こることがあります。加湿器などで湿度を調整してください。
※望ましい湿度は45~70%です。



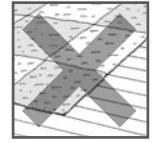
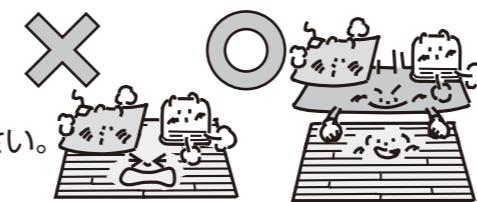
ホットカーペットなど

熱風や熱などが床表面に直接伝わった場合、目すき、表面ひび割れ、変色、フクレなどの原因となります。
カーペットなどの下敷きをし、床を保護してください。
※滑り止め機能や滑り止め加工を施した製品(シート、カーペット、マット、ゴム等)をご使用になる時は、裏面材の成分が溶出して床材表面に付着したり、変色、艶変化などが起こることがあります。



大型冷蔵庫など

大型冷蔵庫や温風ヒーターの熱風が床表面に直接当たらないようにしてください。



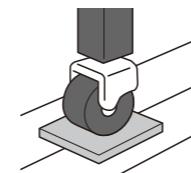
床暖房

床暖房ご使用の場合は、カーペットなどで表面を覆わないでください。
放熱が妨げられ暖房効率が悪くなる原因になります。
※床暖房の使い方を誤ると低温やけどや、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。床暖房の取扱い説明書の使用上の注意事項をお守りください。



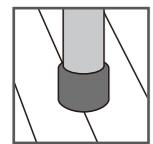
重量物(ピアノやソファなど)

重量物(ピアノやソファなど)を置く場合は根太や下地の補強をした上で、脚部にインシュレーターや小さな板などを敷き重量を分散させてください。
また、移動させる時は、引きずらないでください。



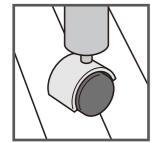
土足

上履用ですので土足でのご使用はお避けください。



イスの脚など

イスの脚にゴムキャップやフェルトなどをつけると床表面の傷つきを防げます。
※ゴム製の保護材は種類によって表面に色移りする場合があります。
浸透して色移りすると除去できませんのでご注意ください。



キャスター

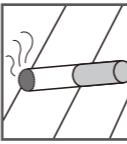
キャスター付きのイスなどを繰り返しご使用になりますと床表面を傷つけます。
ご使用を避けるか、厚手のカーペットなどで床を保護してください。
※耐キャスター性を高めた床材もキズ、へこみ、はがれ等が起きないわけではありません。
※金属製や球形状のキャスターはご使用をお避けください。
※キャスターの形状や、過度の荷重にはご注意ください。

3 シミ・フクレ・変色などを防ぐために



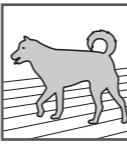
水やしょう油、洗剤など

水やしょう油、洗剤などをこぼした場合、すぐに拭き取ってください。
放置すると表面の色あせまたはシミ・カビによる黒ずみ・腐れ・フクレの原因になります。
※目地部分を強くこすると色落ちする場合があります。



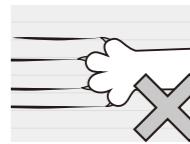
タバコ

火のついたタバコ等を落とした場合は、すぐに取り除いてください。
※こげ跡が残る場合があります。



ペット

ペットのツメなどで床材表面を傷つける場合があります。
また排泄物を放置しますと変色の原因となります。
かたく絞ったぬれぞうきんで、すぐに拭き取ってください。



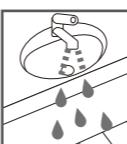
毛染め剤、靴墨など

毛染め剤、パーマ液、靴墨などの汚れはとれません。
使用する場合には、必ず床の上にビニールなどのカバーをしてください。



観葉植物

観葉植物などの鉢には、必ず水受け用の皿などを敷いてご使用ください。



台所・洗面所周辺

耐水性を高めた床材でも、台所や洗面所周辺など水廻りの場ではマットを敷いて保護してください。



窓や掃き出しサッシ

窓や掃き出しサッシからの雨の吹き込みに注意してください。
表面が濡れた場合は、すぐに拭き取ってください。



結露

結露による水滴などに注意してください。
長期にわたり結露の水分が床に吸収されるとシミや波打ちが起こる場合があります。

木の特性について

●床材は使用している木材の伸縮により、下記現象が発生することがあります。
木材の特性上、ある程度やむを得ない現象ですので、ご理解ください。

- 反り
- 突き上げ
- すき間
- 波打ち



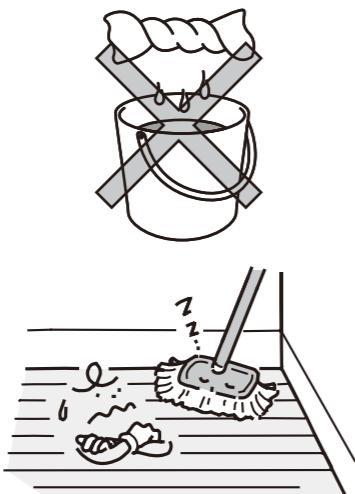
ホルムアルデヒドへの配慮をお願いします

- 日常的に通気や換気をこまめに行ってください。商品から放散される化学物質の削減に努めていますが、完全になくすることは困難です。
- 特に、新築住宅やリフォーム直後には十分な換気をお願いします。
- また、ホルムアルデヒドは高温になると多く放散される性質があります。
- 夏場や長時間閉め切っていた際などは、特にご注意ください。



日常のお手入れについて

- 日常のお手入れは乾いた布でから拭きしてください。
※砂粒など硬いごみが付着したまま拭くと床材の表面にキズが付きます。
- 汚れがひどいときは、かたく絞ったぬれぞうきんで拭き取ってください。
- 汚れに応じて中性洗剤などを使用し洗剤をきれいに拭き取ってください。
※目地部分を強くこすると、色落ちする場合があります。
- シンナー等の溶剤は表面を傷めるので使用しないでください。



ワックスかけについて

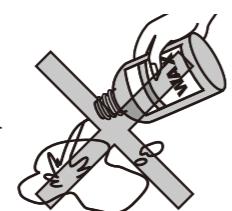
●ノンワックス仕様の床材はワックスかけの必要はありません。

ワックスかけをされると、表面がワックスの性能になり、本来の性能が損なわれます。

●ワックスの使用方法を誤ると床材表面に異常を起こす場合があります。

ワックスが白化

- 室温が低いとき(5℃以下)や雨天で湿度が高いときにワックスを塗布した場合
- ワックスの塗布面にお湯などをこぼした場合
- 白化したワックスは除去
- ワックス塗布は、天気の良い日に窓を開けて風通しを良くして行う



床表面が膨れる

- ワックスを直接床にまいりたり塗布量が多い場合
- 布などにしみ込ませて薄くムラなく塗布する

表面はがれ、変色

- ワックスはくり剤を使用した場合
- ワックスはくり剤は使用しない

※お客様のご都合でワックスかけされる場合は、リンレイ社「ハイテクフローリングコート」をご使用ください。

※その他の使用方法については、ワックス容器記載の使用方法をよくお読みください。

虫害について

- 小さな穴があいて木の粉が出てくるなどの現象は、木部についての虫害と考えられます。万一発生した場合は専用薬剤を注入するなど早期対応が必要です。処理専門業者にご相談されることをおすすめいたします。

すべり配慮の床の場合

●すべりに配慮した床でもすべることがあります。



- 走ったり、急に止まった場合
- 床表面に油分や汚れが付着している場合
- 使用環境や使用期間により表面が摩耗され、性能が低下してしまった場合
- ワックスをかけてしまった場合

※同一面に他のフローリングがあると、すべり抵抗の違いによりすべったりつまづいたりすることがあります。ご注意ください。



- 表面に付着した油分や汚れは、住宅用洗剤を含ませ、かたく絞ったぬれぞうきんで拭き取る
- ワックスをかけない
(ワックスをかけると本来の性能が落ちる可能性があります)



ペット対応の床について

●ペット(小型犬)の歩行に対してすべりにくい仕様です。 ただし、次のような場合、すべることがあります。

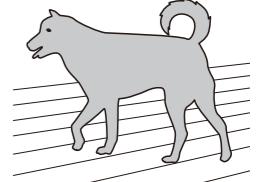


- 走り回ったり、急な動作(飛び出し、停止、方向転換等)の場合
- ツメが伸びていたり、肉球の周りの毛が伸びている場合
- 床表面に油分や汚れが付着している場合
- 使用環境や使用期間により表面が摩耗され、性能が低下してしまった場合
- ワックスをかけてしまった場合

※犬種や個体差によりすべりにくさは異なります。
※同一面に他のフローリングがあると、すべり抵抗の違いによりすべったりつまづいたりすることがあります。ご注意ください。



- ツメや肉球周りの毛の定期的なお手入れを行う
- 表面に付着した油分や汚れは、住宅用洗剤を含ませ、かたく絞ったぬれぞうきんで拭き取る
- ワックスをかけない
(ワックスをかけると本来の性能が落ちる可能性があります)



日本複合・防音床材工業会ホームページ

床材の一般的なお手入れ・使用上の注意などを紹介

<https://www.jafma.gr.jp/>

●当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。